

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第143号



2018年8月20日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



フレッシュマン紹介 No.2 医労連神奈川みなみ

去年の10月に神奈川みなみ医療生協労組の書記長に選ばれました、大高直樹です。

書記長と言っても、労組員になってから数年ですので、経験が浅く、先輩方の後について、何か出来ることはないかと聞いて回る程度のお手伝いしかできていません。もうしばらく勉強させていただきながら、ゆっくりと頑張っていきたいです。

普段の仕事についてですが、デイサービスみうらの常勤職員をしながら、週に2~3回の頻度で人手不足に悩む、葉山のショートステイ安楽にお手伝いに行っています。仕事はそれぞれ場所でやり方もスタッフも違うため、それなりに苦労があります。しかし、一か所の職場で働くのではなく、複数の職場を行き来することで、より多くの労組員の声を聞くことができますので、各職場をつなぐ架け橋のような労組役員になればと思っています。

クルージングに63名参加！

8/11(祝・土)、恒例のクルージングが行われ、63名が参加しました。長年クルージングを仕切っていた山本泰幹事の入院で、いろいろ不安はありましたが、藤枝事務局次長の適切な任務分担に、幹事が皆で協力し合い、成功させることができました。つまみはやはり、今イチでしたが、カレーは美味で、参加者は組合の枠を超えての交流や、フラダンスを

楽しみました。

今回、人数的に成功したのは、土建、三浦市職労、神奈川みなみの参加者が増えたからです。西川副議長、秋本幹事による声かけとともに、三浦市職労の杉崎書記や、神奈川みなみの大高書記長からの声かけが、功を奏したようです。心配した雨も降らず、夏の大三角形や大接近中の火星の姿も楽しむことができました。

合同労組に労働相談！

合同労組では、組合員の洲脇さんが以前、賃金未払いのあった職場から、院長のパワハラに関する労働相談が寄せられ、8/5(日)山本裕幹事と合同労組の4人が話しを聞き、T.Yさんが合同労組に入りました。T.Yさんは、優秀な歯科衛生士ですが、パワハラにより体調を崩しています。

この歯科医院では、洲脇さんの時も、院長によるパワハラが蔓延していて、いずれこのような状況が起きると予想されていました。院長は日米のダブルライセンスを持ち、父親は医療界の人物です。

